



第36号

発行 宮城県泉高等学校泉陽会
 泉区将監十丁目三九番一
 電話(023)777-4211
 印刷 株式会社豊栄堂印刷所
 宮城野区岡田西町一番五八



日日は好日

同窓会長

桂島晃

今年度、新型コロナウイルス感染症拡大により、同窓会発足当時より40年以上も継続実施されてきた総会を中止することとしました。苦渋の決断ではありましたが、皆様の安全を考慮した上での決定とさせていただきます。何卒ご了承ください。

さて、国の緊急事態宣言により、母校も臨時休業状態が続いておりましたが、徐々に通常にもどりつつあります。

しかしながら、感染拡大により、経済にも大きな影響がおよび、進学や就職等先が不透明な状況もみられるなど、この時期複雑な心境で過ごしている方が多いのではないのでしょうか。

こんな不安な中、私は、「日日は好日(にちにちこれこうじつ)」という言葉を中心にまとめて過ごすようにしています。「日日は好日」とは、文字どおりにとらえ

れば「毎日毎日が素晴らしい」という意味ですが、そこから「毎日が良い日とするよう努めるべきだ」となる解釈や、さらに進んで、「そもそも日々について良い悪いを考え一喜一憂することが誤りであり、常に今の時が大切なのだ、あるいは、あるがままをよしとして受け入れる」とする解釈がなされています。

例えば、雨の日は雨音を聴く。雪の日は雪を見る。夏には暑さを、冬には身の切れるような寒さを味わう。どんな日も、その日を思う存分味わう。そうやって生活していれば、周りが苦境と呼ぶような事態に遭遇したとしても、その状況を楽しんで生きていけるのかもしれない。

現在、私は、教員養成大学で、学生の就職支援の仕事に携わっています。WEB上での個人面接及び集団討論練習、論文の指導、オンライン授業を行っています。この年齢になって、ICTを活用し仕事をするとは夢にも思いませんでした。WEB面接などは、直接人間を指導するのは、違って違和感があります。こちらの指導の意図は十分に伝わるように思います。

大学はもとより、高校でもオンライン授業が展開されており、様々な支障もありませんが、一定の成果を上げていくとも聞いております。



役員会 (7月4日出 会議室)

同窓生の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。



更なる飛躍を目指し

校長 青山 勝

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、例年通りの教育活動を行っていないのが現状です。残念ながら、泉三校定期戦をはじめ、県高校総体や泉高祭も感染症拡大防止のため、中止となり、例年会報で報告しております各部活動の生徒たちの活躍の様子をお伝えすることができず、残念でなりません。

先の見通せないこのような状況の中でも、本校は六月一日に学校を再開し、段階的に教育活動を開始しました。約三ヶ月にも及んだ長期の臨時休校措置のため、生徒たちも本調子を取り戻すまでには、もう少し時間が必要となります。しかし、本校生の持ち前の元気と真面目さと優しさで、一日も早く、以前の日常を取り戻して欲しいと祈っております。本校の職員も生徒の命の安全と健康を守ることを最優先に、精一杯の支援に努めております。

さて、本校では、期待する生徒像として、スクールアイデンティティ(SI)のキャッチフレーズとして「積極挑戦し未来を切り開く生徒」多様な経験から主体性を育む」を掲げております。「積極挑戦」は、本校の校訓の一つである「明朗進取」の「進取」の概念を基にしており、生徒が自らの意思で様々な物事に取り組んでいくことを期待し、その活動を奨励する学校の姿勢を表しています。全世界的に未知のウイルスでも、本校生がこの試練に真摯に向き合い、自分の持っている無限の可能性を信じて、この見えない敵との闘いにも打ち勝ち、将来のより高い目標に挑戦することを心から願っています。

また、昨年度末には、令和五年度に予定しております本校創立五〇周年に向けて、同窓会、父母教師会、教育振興会から成る創立五〇周年記念事業準備委員会を設立いたしました。本校の歴史上でも節目となる記念事業に備えていきたいと思っております。

結びに、本校生が更なる飛躍を遂げるためにも、同窓生の皆様には、今後とも変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。同窓会の今後のますますのご発展を祈念申し上げます。

同窓生動向

同窓会開催報告

同期会を終えて

(普通科3回生/昭和53年卒) 日野 雅之

令和元年11月9日(土)、還暦を迎えた事を記念して、第3回卒業生の同期会を仙台市内のホテルメトロポリタン仙台にて開催致しました。当日は、3回生だけでなく、在校当時にお世話になった恩師の先生方3名をお迎えし、総勢130名の出席を頂きました。人生の節目の同期会という事もあり、地元在住の同級生だけではなく、北は北海道から南は大阪までと全国からの参加で、和やかな中にも大いに盛り上がる会となりました。卒業後41年振りに参加した同級生もいましたが顔を見ても誰なのか判らず、胸の名札でようやく思い出すという場面がそこかしこで見受けられました。



しかしながらそこは同級生、話をした途端気持ちは一気に41年前にタイムスリップ！思い出話や暴露話がそこら中で咲き乱れていたようです。一次会に続いて同じ会場で二次会も行いましたが、二次会を含めても話して頂きたいと思えます。特に在校生の皆さん、今年地球規模で大変な年ではあります。今年もですが、それだけだからこそ、思い出話や暴露話が多い事だと思えます。在校生の皆さんをはじめ、卒業生の皆さんには同級生との繋がりを是非とも大切に頂きたいと思えます。

無かったとか。今回は約2年前より準備を始め、昨年は2ヶ月に1回のペースで打ち合わせを重ねてきましたが、どれくらいの間隔で参加してくれるかギリギリまで不安でした。が、蓋を開けてみれば予想を越えた参加者、なんとか盛会の内に終了出来た事は、参加してくれた同級生のお陰だと世話役一同、改めて感謝した次第です。

人生の節目に、多感な時代を共に過ごした同級生と再会出来る事は、大変素晴らしい事だと思えます。在校生の皆さんをはじめ、卒業生の皆さんには同級生との繋がりを是非とも大切に頂きたいと思えます。特に在校生の皆さん、今年地球規模で大変な年ではあります。今年もですが、それだけだからこそ、思い出話や暴露話が多い事だと思えます。在校生の皆さんをはじめ、卒業生の皆さんには同級生との繋がりを是非とも大切に頂きたいと思えます。

メタセコイアの木、何本だ？

(普通科13回生/昭和63年卒) 菊地 弘志

令和元年8月10日(土) 仙台市内のホテル白萩にて泉陽会総会の場をお借りして、普通科第13回生の同窓会を開催しました。私たちが13回生が同窓会を開催したのは、まだ20代の頃(その同窓会をきっかけに同級生同士で結婚した方も多数)。久しぶりの再会であっても、横に大きくなった目が変わって、少し少々見た目が変わって、すぐに32年前にタイムスリップ！あの頃のように会話は弾み、とても楽しい時間を共有することが出来た。

盛會に至るには先生方や同窓会総会幹事の皆様のご協力なしでは成り立たなかつた。泉陽会の場をお借りすることで無事に開催することが出来たからだ。参加者全員で楽しむために無い知恵絞って考えた「泉高校クイズ」。先生たちも大いに盛り上がって手作りした飛び道具「インスタ枠」も、記念写真を撮るのにとっても喜んで貰えた(と思う...)。そして今回のことで横

宮城県泉高等学校 第3回卒業生 同期会



前列中央は左から「木村忠一先生、氏家洋子先生、小池寿雄先生」です

変な年ではあります。今年もですが、それだけだからこそ、思い出話や暴露話が多い事だと思えます。在校生の皆さんをはじめ、卒業生の皆さんには同級生との繋がりを是非とも大切に頂きたいと思えます。特に在校生の皆さん、今年地球規模で大変な年ではあります。今年もですが、それだけだからこそ、思い出話や暴露話が多い事だと思えます。在校生の皆さんをはじめ、卒業生の皆さんには同級生との繋がりを是非とも大切に頂きたいと思えます。



体育館脇のメタセコイアの木



手作り「インスタ枠」で盛り上がる。前列中央は「穴戸信也先生」です

に足を運ぶことが出来たのも良い機会だった。校門を入った右手、体育館脇には大きな木がある。メタセコイアの木は世界で最も大きく成長し、中には数千年と生き続けるものもある長寿の木だ。「同窓会、10年ごとだと次回来られないと70歳になっちゃうよ」「じゃ次は5年後！」メタセコイアの木のように皆との再会の場も長く続きますように。

という訳で、泉陽会の皆様、図々しくもまたお世話になるかも知れません。その時は宜しくお願いいたします。

海外で働く理系

(普通科34回生 / 平成21年卒) 佐藤 崇広

私は、石油や液化天然ガスのプラントの設計・建設を行う企業で設計者として働いています。プラントの建設地は海外が多いという点もあり、今までにシンガポール、中国、ロシアで世界各国の人たちと働きました。現在に至るまでを高校時代から簡単に振り返ります。

高校時代の私は、将来は国際関係の仕事に就きたいという目標を持っていましたが、文系科目が苦手ということもあり、理系を選びました。高校2年の秋に、将来の選択肢を広げたいと思い、東北大学合格を目指し受験勉強を始めました。その当時の成績は50、60番台くらいで合格するための偏差値には程遠いため、死に物狂いで勉強したことを覚えています(今考えても、あの時が人生で一番辛かった時期だったなと思います)。必死の努力もあり、東北大学の工学部電気情報物理工学科に現役で合格できました。

高校時代の自分へ

(英語科16回生 / 平成25年卒) 小山 真実

新卒で入社した京都のアパレル会社に勤めて今年で4年目を迎えた。当然のことかもしれないが高校時代の自分には想像できなかった人生を歩んでいる。書きたい内容を自由に書いていいとのことなので、将来が見えず先行き不安だった高校時代の自分に向けて書こうと思う。同じような思いの学生がいると信じ、そんな人の為になれば幸いだ。

私は英語科だったが卒業後は美大入学を夢見ていた。しかしどこか諦めていた部分もあり、結局は県内の進学を優先し宮教大美術学科を第一志望として受験した。が見事に落ちて「中期の入試があるし受けてみたか？」と当時の進路室の関先生に提案され受験していた秋田公

立美術大学には運良く一期生として合格し、結果として美大入学の夢が叶った。きっかけをくれた関先生には大変感謝している。大学ではデザインを専攻した。3年生の時の大学の図書館で一冊の本に出会い、その後の人生が大きく変わった。今勤めている会社の社長が書いた本で、当時から和装や伝統工芸に興味のあった私はその人が作り出す現代の和装の形に感銘を受けた。「この人のもとで働いてみたい!」と思い京都へ飛び、猛烈にアタックし、幸運なこと



ロシアにて 後列右側が佐藤さん

リカ、ヨーロッパなど世界各国から集まった人々と、互いの意見・文化を尊重しつつ働きました。意見の対立で20人のトルコ人に包囲され危険を感じたことは今となっては良い思い出です。最後になりますが理系の在校生は、理系でも世界で活躍できる仕事があるというのを知っててください。

にその1年後には京都で働くことが決まった。入社後1、2年は様々な部署で仕事を経験、3年目からは生産担当として自分が好きだった商品の生産に携わることができた。元々染めや生地に関する知識はゼロだったので先輩や



SOU・SOU 伊勢木綿にて

職人さんに教えてもらいながら日々の業務をこなしている。石の上にも3年という諺があるが、今この言葉に首がもげそうなので頷いている。3年経つてようやく仕事や環境に慣れたことは、普通科だろうと英語科だろうと目指す場所が今いる場所と畑違いの学科や業種であっても、本当

にやりたいという気持ちが一歩大事ということだ。何か答えが欲しかったら進路相談室と図書館へ行ってみるのもお勧めする。そして今助けてくれる先生に頼ろう。私もまだまだ未熟なので、これからも人や本との出会いに感謝してやりたい事に全力で進んでいきたいと思う。

令和元年度同窓会(泉陽会)入会式



同窓会新役員です

令和2年度2月28日(金)に本校体育館にて「令和元年度 同窓会(泉陽会)入会式」を行いました。桂島会長より激励の挨拶、同窓会活動についての説明などを行った後、全卒業生に対して卒業記念品として卒業証書を入れるファイルが贈呈されました。そして新役員が紹介され、最後に佐藤飛真君が卒業生を代表して挨拶をしました。卒業生269名が同窓会に加わりました。これからの活躍を期待します。



駐車場に変わります

<お知らせ>

駐車場のスペースが少ないために職員玄関の木を伐採して令和2年9月から駐車場になります。

NEWS

国公立大学合格者数			
大学名	合計	現役	過卒
北海道大	1		1
北見工大	1	1	
北教大札幌校	1	1	
岩手大	2	2	
東北大	4	2	2
宮城教育大	4	4	
山形大	12	11	1
福島大	1	1	
宇都宮大	1	1	
埼玉大	3	3	
千葉大	1	1	
電気通信大	1		1
東京学芸大	1	1	
横浜国立大	1		1
新潟大	1	1	
琉球大	1	1	
札幌市立大	1		1
岩手県立大	4	3	1
宮城大	16	16	
秋田県立大	2	2	
会津大	1	1	
高崎経済大	1		1
横浜市立大	1	1	
新潟県立大	1	1	
石川県立大	1	1	
合計(のべ)	64	55	9

私立大学合格者数			
大学名	合計	現役	過卒
石巻専修大	3	3	
東北学院大	148	145	3

東北工大	23	23	
東北福祉大	99	99	
東北医薬大	11	11	
宮城学院女子大	49	49	
仙台白百合女大	5	5	
東北文化学園大	10	10	
尚絅学院大	10	10	
県内計	358	355	3
酪農学園大	1	1	
北翔大	1	1	
東北芸術工大	4	3	1
医療創生大	1	1	
つくば国際大	1	1	
流通経済大	2	2	
群馬パース大	1	1	
東京国際大	1	1	
獨協大	5	5	
文教大	3	2	1
目白大	1	1	
東都大	1	1	
千葉工大	1		1
神田外語大	1	1	
聖徳大	1	1	
帝京平成大	3	3	
桜美林大	1	1	
北里大	1	1	
杏林大	2	2	
慶應大	1		1
工学院大	1	1	
国学院大	4	3	1
駒澤大	2	1	1
駒沢女子大	1	1	
芝浦工大	3	1	2

昭和大	1	1	
昭和女子大	2	2	
成城大	1	1	
専修大	1	1	
玉川大	1	1	
中央大	6	1	5
帝京大	2	1	1
東京農大	2	2	
東京理大	4	1	3
東洋大	6	5	1
二松学舎大	1	1	
日本大	6	6	
法政大	1		1
武蔵野大	2	2	
明治大	4		4
明治学院大	2	2	
早稲田大	5		5
国際ファッション専門職大	2	2	
神奈川大	8	7	1
神奈川工科大	1	1	
関東学院大	1	1	
帝京科学大	1	1	
県外計	104	75	29
合計(のべ)	462	430	32

短期大学合格者数(現役)	
短大名	合格者数
山形県米沢女短	1
北翔大短大部	1
仙台青葉学院短	20
仙台赤門短	1
帝京大短	1
合計(のべ)	24

専門学校合格者数(現役)	
校名	合格者数
仙台医療センター附属看護助産学校	8
東北労災看護専門学校	5
栃木医療センター附属看護学校	1
JR東京総合病院高等看護学園	2
山野美容専門学校	1
仙台カフエ・パティシエ&調理専門学校	1
仙台スポーツ&リゾート専門学校	1
仙台ビューティーアート専門学校	2
仙台ブライダル専門学校	1
仙台ヘアメイク専門学校	1
仙台リハビリテーション専門学校	2
東北外語観光専門学校	1
東北電子専門学校	1
東北動物看護学院	1
日本デザイナー芸術学院	1
合計(のべ)	29

就職者数(現役)	
職種	人数
宮城県警	1
宮城県職員	1
大和町職員	1
国家一般職(法務省 出入国在留管理局)	1
合計(のべ)	4



地元志向が強まった2020年度入試を振り返る 進路指導部

2020年度大学入試結果についてご報告します。会員諸氏もご存じの通り、2020年は最後のセンター試験の年となりました。2021年入試から新たに大学入学共通テストが始まり、確実に難度が高まるといわれています。このような中、「浪人はできない、確実に決めなければ」という心理が働き、結果として全国的に超安全志向の入試となりました。本校においても、推薦・AO入試出願者数が過去5年で最高となり、センター試験を待たずに約60名近くの生徒が進路を早々に決めました。結果として、国公立大学の現役合格者数は55名と大変苦戦し、一方で、私立大学合格者数は430名と過去5年で最高になりました。

21年度入試から大学入学共通テストが始まります。英語外部試験および記述式の導入の見送りや、新型コロナウイルスの影響による第2日程、特例追試の実施等、かつてないほどに大学入試の在り方が不透明となっています。これらの影響により、この春以上に地元志向、安全志向が強くなるのではと懸念されます。本校としましては、様々な情報に惑わされず、本人の第一志望を貫けるよう最後まで叱咤激励していきたいと思っております。

「最後の大会に臨みました」 硬式野球部 3年 堀井 唯斗



日頃から同窓生の方々には様々な応援をいただきありがとうございます。野球部の同窓生の方に寄付していただいたピッチングマシン等は、技術向上のために毎日の練習で大切に使用しています。

最後の夏の大会に向けて厳しい冬を乗り越え私たちは準備を重ねてきましたが、今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で夏の甲子園が中止になりました。それに伴い宮城県予選も中止となりがっかりしていました。しかし、7月に宮城県独自の大会が開催され今までの練習の成果を出し切る機会をいただきました。1回戦は気仙沼向洋高校と対戦しましたが、3対9で負けてしまいました。負けはしたものの心の底から野球を楽しみ試合をすることが出来ました。部員一同が全力を出し切り悔いなく高校野球生活を引退することが出来ました。

部員が少ないことや様々な制限の中で大変だったこと苦しかったことはたくさんありました。チームが上手くまとまらず結果もなかなか出てこない日が続いた時もありました。そのような時は、仲間と本音で話し合い、全員でチームを良くしようと働きかけてその度にチームの「繋がり」が強くなっていったのを実感しました。

野球を通じて技術だけではなくみんなで頑張ることの大切さなど自分の内面的成長も感じられました。そしてこれまで野球を通して学んできたことを今後の自分の人生に活かしたいと思っております。



事務局より

今年度の事務局は、総務部の内海渉次と及川美佳(普通科第11期生)が担当します。よろしくお願いたします。同期会の開催や同窓生の活躍など、会報やホームページで紹介したい記事がございましたらお気軽にご連絡下さい。

泉陽会事務局 泉高校総務部 〒981-3132 仙台市泉区将監10丁目39番1号 TEL 022-372-4111 FAX 022-372-4128
ホームページURL <https://izumihigh.myswan.ed.jp>
Eメール izumihigh-senyoukai@od.myswan.ed.jp